



# Campusmate/CourseNavig ご紹介

授業支援におけるe-Learningの問題点と  
その解決をご支援するソリューションについて

富士通株式会社

授業支援システムをe-Learning市場に投入するにあたり

対面授業を想定し.....

第一段階 道具に徹することができる

- 敷居を低く設定
- 従来のやりかたを変えない
- 授業運営のコスト削減

市場  
拡大

第二段階 教員の特徴を生かすことができる

- コミュニティ形式の授業運営
- 成績評価方法の柔軟性
- 教材作成の柔軟性
- フォロー機能

第三段階 授業の質を向上できる

- 学生が取得した知識を管理
- 学生の性格や知識レベルに合った  
情報提示と指導



## 従来の授業スタイルに合わせた運用

大学で行われている授業スタイルを変えることなく、授業を支援するシステムとして緩やかに導入を進めることができます。

## 既存の教材を生かした授業

システムに合わせて、特殊な教材を作成する必要はありません。従来、授業で使用されてきた教材をそのまま活用いただけます。

## ブラウザを利用した教材作成/評価

ブラウザを使用し、テスト、レポートを作成、評価することができます。

# 特長 ~ 欲しい情報が欲しいところに



## 課題や提示資料の管理

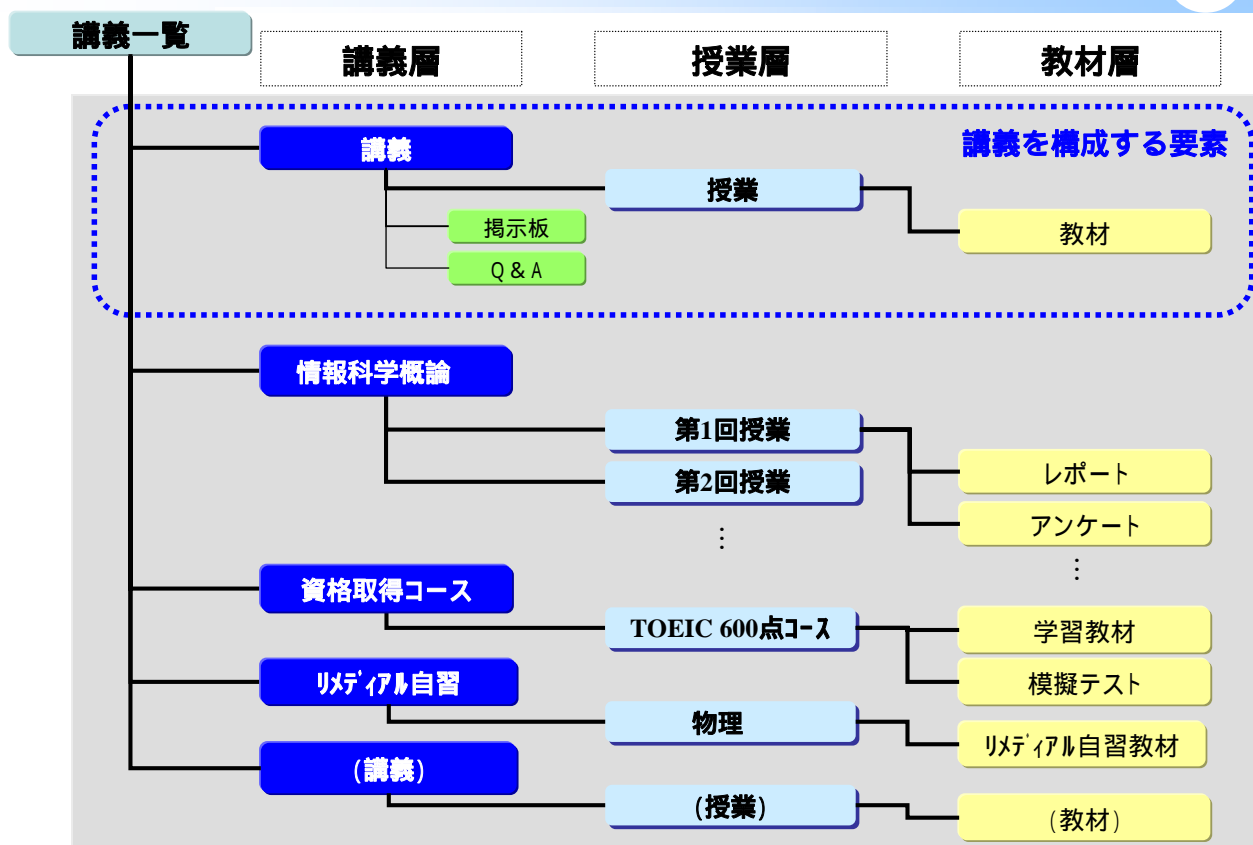
従来のように、授業用フォルダをファイルサーバ上に作成し、授業で使用する資料や課題を保管しておく必要はありません。Campusmate/CourseNavig は、講義や授業情報と関連づけて、課題や提示資料を保管しておくことができます。

## 自分に関連する講義情報の表示

「学生であれば自分の申請した講義だけが表示される」、「教員であれば自分の担当する講義だけが表示される」というように、学生や教員が必要とする情報を利用者の状況に合わせて提供します。

## ポータルシステムとの連携

Campusmate/Portal と連携し、全学的なオンラインコミュニケーション、学生への伝言や講義情報の一元管理、個人のスケジュールと履修情報の連携など、一歩進んだ利用環境を構築することができます。



## その他の特長



### つかいやすいインターフェース

コンピュータ操作に不慣れな利用者でも簡単にお使いいただけるよう、直感的で使いやすいインターフェースを用意しています。

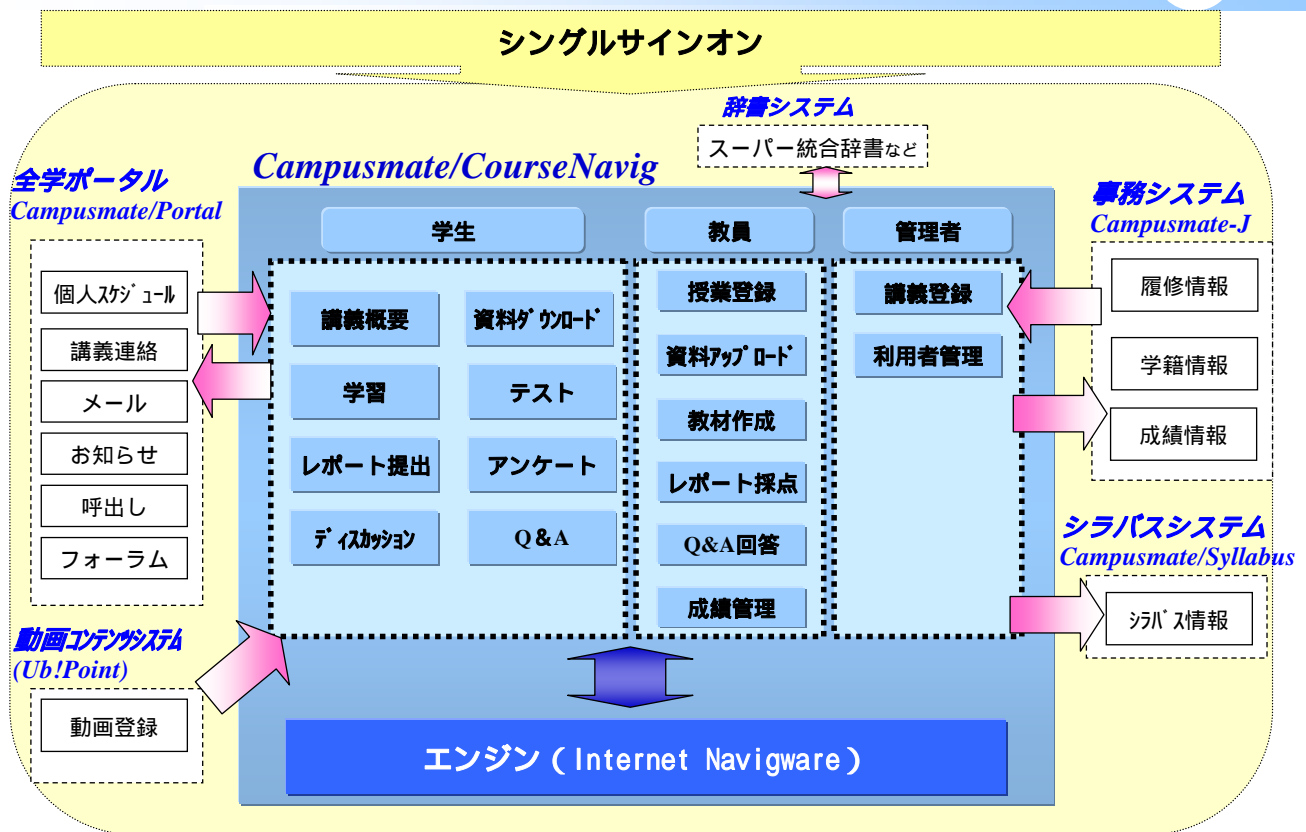
### コミュニケーション機能も充実

講義を中心とした、「学生 学生」「学生 教員」のオンラインコミュニケーションの場として活用いただくことが可能です。学生と先生の質疑応答の様子を他の学生には見えないようにすることもできます。

### 高い拡張性

高い負荷にも耐えられるようマルチサーバ構成が可能ですので、研究室やゼミなど小規模での適用から、全学レベルでの適用まで幅広く柔軟に対応します。また、学生ポータルシステムや事務システムと連携し、機能の拡張が可能です。

# 他システムとの連携



7

All Rights Reserved, Copyright©FUJITSU LIMITED 2004

# 代表的な機能

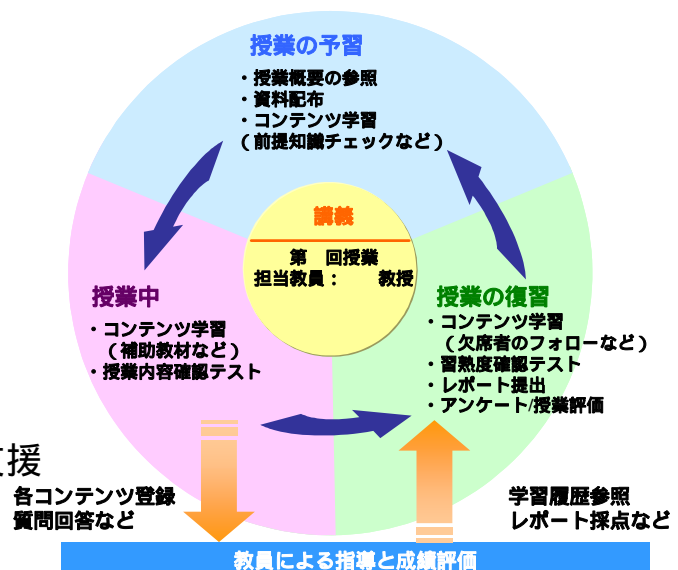
Campusmate/CourseNavig は、予習 - 講義 - 復習 の授業サイクルを確立し、維持するための機能を搭載しています

## 授業支援機能

- ・ 配布資料の提示
- ・ 理解度テスト実施
- ・ レポート提出/評価
- ・ 学生による授業評価
- ・ 掲示板、質問回答
- ・ 学習状況、成績管理
- ・ TAによる授業運営補助 など

## 教材作成機能

- ・ さまざまな種類の教材作成を支援
  - 自由形式教材 (アップロード)
  - テスト教材
  - アンケート教材
  - 学習教材 (オンライン教科書)
  - レポート教材
- ・ 過去の教材の流用



8

All Rights Reserved, Copyright©FUJITSU LIMITED 2004



### 対面授業支援機能の強化

- 予習～授業～復習の連携
- 欠席者へのフォロー
- コンピュータを使わない対面授業支援
- 講義内ポータル、講義内個人ポータル

### 単位取得に耐えうる教材管理、評価機能の実装

- テスティング機能の強化
- レポート機能の強化
- ローカルルールを吸収可能なシステム
- 履修情報との密な連携

## デモンストレーションシナリオ その1

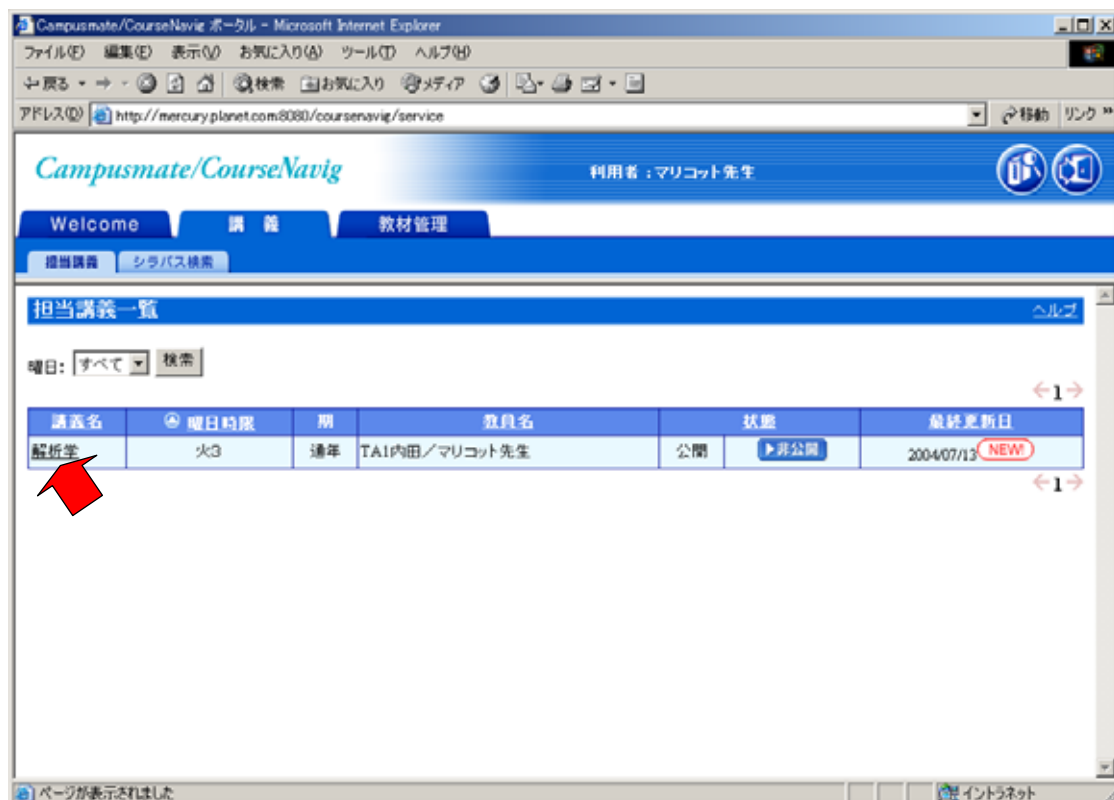
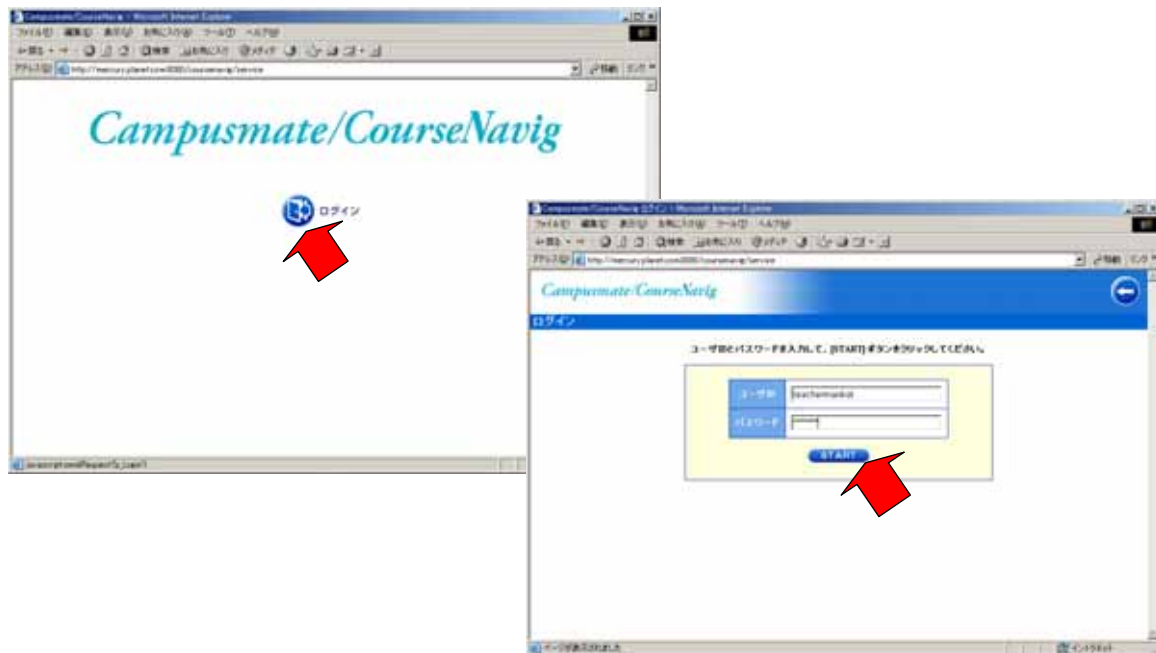


解析学を担当する田中真理子先生は、授業を効果的に進めるためにも「**学生には事前に予習をしてきて欲しい**」と常々考えています。そのためには、多少労力を要しても予習資料を作成してもよいと考えています。

しかし、予習資料を学生に配布するには、1回前の授業で配らなければなりません。残念ながら時間的な制約で毎回断念しています。

そこで、Campusmate/CourseNavigの配布資料機能を使用し、予習資料をオンライン登録し、学生に自由にダウンロードさせるようにしました。







The screenshot shows the 'Campusmate/CourseNav' web application. The main content area displays '授業情報 - 第4回目 - 極限の性質 2004.05.11'. A table with three rows is highlighted with a red border:

授業概要・目的	数列の極限の性質について理解させ、不定形の極限の計算を身に付けさせる。極限の大小関係から「はさみうち」の定理を説明、その利用法を理解させる。(n)の収束・発散についての説明
授業内容	数列の和、差、積、商の極限について、また、はさみうちの原理について学び、いろいろな数列の極限を求める
注意事項	

Below the table, a red arrow points to a message: '登録されている教材はありません' (No registered materials).

## 教材登録 - 教材の基本情報入力



The screenshot shows the '教材追加' (Add Material) form. The fields are filled as follows:

- 種別: 予習
- 教材タイプ: 配布資料
- タイトル: 予習資料
- 期間: 2004年7月28日 ~ 2004年8月25日

At the bottom right, a red arrow points to the 'OK' button.

# 教材登録～教材枠の完成



Campusmate/CourseNavig 利用者: マリコット先生

講義ホーム: 解析学 火3 役 誠雄/マリコット先生(2004年度 通年)

授業情報 - 第4回目 - 極限の性質 2004/05/11

授業概要・目的: 数列の極限の性質について理解させ、不定形の極限の計算を身に付けさせる。極限の大小関係から「はさみうち」の定理を説明、その利用法を理解させる。(ε)の取崩し・発散についての説明

授業内容: 数列の和、差、積、商の極限について、また、はさみうちの原理について学び、いろいろな数列の極限を求める

種別	教材タイプ	タイトル	期間	状態	最終更新者	最終更新日	コンテンツ	操作		
<input type="checkbox"/>	授業	配布資料	予習資料	2004/07/26 - 2004/08/25	非公開	公開	マリコット先生	2004/07/27	未登録	登録・変更

注目

注目

# 教材登録～教材アップロード



配布資料変更

※は設定必須項目です。

種別: 授業

教材タイプ: 配布資料

タイトル\*: 予習資料

期間\*: 2004年7月26日～2004年8月25日

No	資料名	ファイル名	操作
1	数列	C:\¥progression.doc	参照... クリア
2			参照... クリア
3			参照... クリア
4			参照... クリア
5			参照... クリア

OK

キャンセル



# 教材の登録～教材の公開



The screenshot shows a web browser window with the URL 'Campusmate/CourseNavig'. The user is identified as 'マリコト先生'. The page title is '講義ホーム:解析学 火3 役 誠雄/マリコト先生(2004年度 通年)'. The main content area is titled '授業情報 - 第4回目 - 極限の性質 2004/05/11'. It contains sections for '授業概要・目的', '授業内容', and '注意事項'. Below these is a table of course materials. A red box highlights the '公開' (Public) status of a material, with a '再公開' (Re-publish) button next to it.

種別	教材タイプ	タイトル	期間	状態	最終更新者	最終更新日	コンテンツ	操作		
<input type="checkbox"/>	授業	配布資料	予習資料	2004/07/26 - 2004/08/2	公開	再公開	マリコト先生	2004/07/27	登録済	登録・変更

17

All Rights Reserved, Copyright©FUJITSU LIMITED 2004

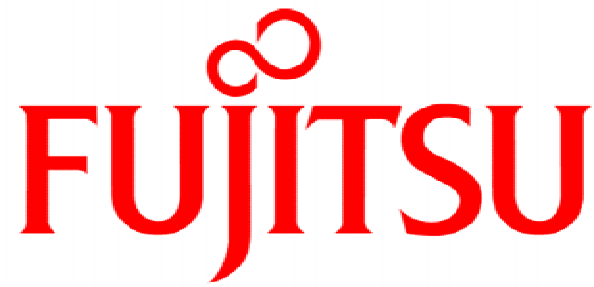
# デモシナリオ1～効果



- 時間と場所を問わない教材作成が可能に
  - ✓先生はいつでもどこからでも教材を登録
  - ✓学生はいつでもどこからでも予習教材を参照
  - ✓これまで使用していた教材をそのまま流用 (Word、PowerPoint、PDF、Excel など)
- 教材の一元管理が可能に
  - ✓個々の授業に関連する教材が一目瞭然
  - ✓学生は過去の教材で復習することも可能
  - ✓自宅に忘れても画面上で参照可能

18

All Rights Reserved, Copyright©FUJITSU LIMITED 2004



**THE POSSIBILITIES ARE INFINITE**